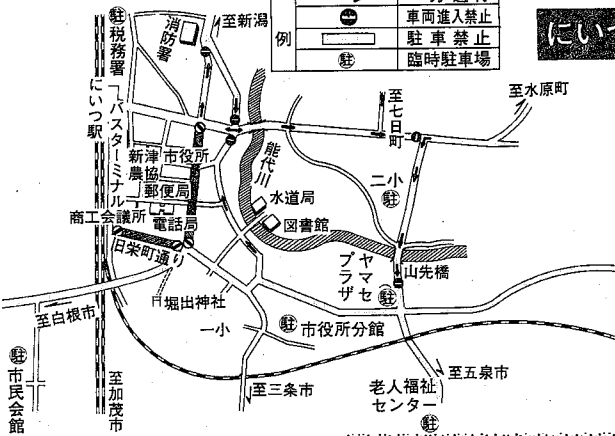


凡	記号	意味
	→	車両通行止
	→	一方通行
	→	車両進入禁止
	→	駐車禁止
	→	臨時駐車場



にいつ夏まつり交通規制図

とき 8月20日 午後7時～11時
(交通が渋滞します。)
(ご注意ください。)

8月20日の夜に行われる「屋台まつり」の際には、左の図のように交通規制が実施されます。ご協力ください。なお臨時の駐車場も図のように税務署、二小前庭、ヤマセプラザ、老人福祉センター、市役所分館、市民会館に設けられます。ご利用ください。

速度制限などを強化

標識に注意して安全運転を

また夏まつりの交通規制とは別に、8月末から、次の交通規制が実施されます。標識に注意して、安全運転に心がけてください。

車両通行止(大型貨物)▷美幸町3～北湖(三小通学路)▷交通安全センター前道路(山谷南) 最高速度30km▷田島～電化生コン～こがね団地▷七日町庚申堂～増井理容店▷白井商店前道路(北上1)▷三栄オート前道路(北上1)▷秋葉公園噴水広場脇道路▷美幸町3～北湖(三小通学路) 最高速度40km▷終末処理場～七日町庚申堂 最高速度50km▷瀧願寺～下新(阿賀野川堤防) 駐車禁止▷田島～電化生コン～こがね団地▷七日町庚申堂～増井理容店▷白井商店前道路(北上1)▷三栄オート前道路(北上1)▷越後天然ガス荻川供給所～スーパーやませ荻川店～中村方▷国鉄ガードの前後約100mずつ(下奥野町)▷宝田橋西詰～小林宅(宝田町)▷路線橋の両脇の道路(山谷町、南町)▷秋葉公園噴水広場脇道路 追越のため右側部分はみ出し通行禁止▷瀧願寺開門～大島橋▷覚路津～中野三差路

美術講演会
美術活動の向上のため、美術講演会を計画しました。会員はもちろん、一般の方も多数ご聴講ください。
日時：八月二十三日の午後一時から
ところ：新津市図書館二階の会議室
講師：幸田頭氏(新潟青陵大教授)

美術講演会

新津市美術協会では、「美術講演会」と「彫塑の初歩技術講習会」を計画して、多くの市民のみなさんの参加を呼びかけています。お出かけください。

美術協会で講演会

多数お出かけください

彫塑技術講習会

また、彫塑の初歩的な技術の習得をめざす講習会も開かれます。ご参加ください。
日程
●演題：「彫刻における人体美」
●講師：幸田頭氏

郷土の野鳥観察講座

青年学級では、九月から十二月まで郷土の「野鳥観察講座」を開きます。講座は毎月二回ぐらゐを予定しており、野鳥の見分け方を中心に、生態、保護などについて勉強します。青年だけではなく、一般の方も受講できますので、ふるつてお申し込みください。
日時：午後七時～九時(朝早く探鳥会を行うこともあります)
会場：市民会館ほか
費用：無料
申し込み：九月一日までに公民館(二一九六六六)へ

お買物、ご用命は市内で

スタジオサカヤ
新津市本町四丁目5-1 ☎4-6211

文部省認可
婚礼出張撮影
免許・証明写真
お見合写真

駐車場あり

スタジオサカヤ
カメラのサカヤ
新津店
新町店

花に託して心を贈る
あなたの街のあなたの花店

小林生花店 新津市新町1丁目
TEL (21)080・(21)5707

慶弔用盛花、花束、ブーケ、会場装飾花
(各流派いけばな教室案内)

買取農地の事前相談を*

農地を売買するときや転用するとき提出していただく申請書の取り扱いが、九月一日から変わります。
これまで、農地の売買や転用に関する申請の際は、売主・買主の認印で受理してまいりました。しかし、ご承知のように、農地の移動もしくは転用の場合、都市計画や農業振興法などによ

ていろいろな制約がありま

た。また、生前一括贈与によって税制優遇措置の適用を受けたり、農業者年金による権利移動など、農地関係のしくみが年々複雑になってきています。
そこでこれらの権利関係を間違いないものにしていくため、農地の売買や転用の申請をする場合は、ぜ

新津市農業委員(地区別) (アイウエオ順・敬称略)

氏名	住所	電話番号	氏名	住所	電話番号
新津地区			樋口 弥夫	川口	(21)672
石津 洋一	金沢町1	(2)8572	本間 敏雄	市之瀬	(4)2426
井浦 亮一	大字新津	(4)0131	小合地区		
小野沢勝榮	北上新田	(4)024	稲月 新作	大鹿	(2)3028
栗山 義治	山谷町2	(3)1253	小田 一	浦野	(2)5562
佐々木富夫	新町3	(2)7337	栗原 祐一	四ツ野	(2)5455
田辺 太吉	田家3	(2)8677	小林 正巳	栗宮	(2)8135
中村 末治	古田	(2)7617	樋浦 善雄	梅ノ木	(4)0430
阿賀浦・渡日地区			安川 竹男	川根	(2)4402
坂爪 貞次	七日町	(2)8414	四柳 幸男	子成場	(2)8174
佐藤 与一	大蔵	(2)3210	金津地区		
清水 傳次	瀧願寺	(2)3212	小柳 惣蔵	西島	(3)1715
関川 金吾	七日町	(2)5307	森森 昭夫	古津	(2)8335
徳永豊三郎	大安寺	(3)0790	斎藤 直中	中村	(4)0066
山田 謙吾	東金沢	(2)3708	箱岩 奨	福ヶ沢	(4)0219
荻川地区			目黒 壮一	金津	(4)3306
石川 卓	結	(4)1647			(2)0408
市川 昭一	寛路津	(0252) 80-4537	新開地区		
栗原 又蔵	荻島	(4)1006	瀬倉 衷	岡田	(2)7396
志田 義明	北湯	(2)3420	土田新一郎	大関	(2)7387
戸川 志志	川口	(2)3728	村田 国男	金屋	(3)0342
夏井 与治	車場	(4)1256			

大豆の病害虫予防
農家のみなさん、八月は大豆の病害虫を予防するのに最適な時期です。大豆の品質を低下させている主な原因は、紫斑病や害虫による被害などです。集団ぐるみで徹底防除し、品質のよい大豆を作ります。規格外の大豆をなくするため、防除を二回以上実施することが必要です。



柿現地研修会
県果樹振興協会の主催で、「柿現地研修会」が当市で開かれます。柿栽培農家のみなさんや、転作物として柿に取り組もうという方は、ぜひお集まりください。
日時：八月二十六日の午前九時から
ところ：県園芸試験場

今年の夏は気温もそれほど上がらず、しのぎやすい日が続いています。しかし、このような低温、日照不足の年は、農作物の病害虫の多発も心配されており、新潟地方気象台では、七月三十一日、「異常低温による農作物病害虫発生予報」を発表

防除方法は次のとおりです。(いずれも十アールあたり)
●紫斑病：トップジンM粉剤四・五g、またはベンレイト水和剤かトップジンM水和剤の千倍液百二十～百五十cc
●マメシキイガ、カメムシ：バイジットかスミチオンの千倍液百二十～百五十cc
●マブラムシ類：マラソンかスミチオン三・四g
なお防除時期は八月下旬ですが、紫斑病害虫の農業を混合して撤布するともっとも効果があります。

柿現地研修会
午前九時～正午
現地園場視察
午後一時～四時
市民会館で研修会(鈴木専門技術員が「土壌改良と縮間伐について」の講演を行います)
申し込み：八月二十日までに農林課(二一九六六)へ
内線(四二)へ

し、注意を呼びかけています。それによると、稲については穂首イモチの発生が予想され、果樹ではブドウの晩腐病やペド病、梨のハダニや柿のスリップスなど、やや多く発生する見込みという事です。十分ご注意ください。

お買物、ご用命は市内で

《新製品》
サンス・ノール
500円・1,200円
2,200円・3,200円

にいつオーサカヤは新しい感覚の
素適なおかしを作りました。
パリッとするサブレに
甘いレーズンクリームを
サンドしました。

にいつ **オーサカヤ** 本町2 TEL 2-0112